



思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより【第47号】 令和7年12月

『温かい言葉、笑顔を大切に』

ふじおか あゆみ
校長 藤岡 歩

今年も残すところわずかとなり、寒さが一段と厳しくなる季節となりました。日ごとに冬の深まりを感じる時期ですが、児童・生徒たちは元気いっぱい学校生活を送っております。

10月31日(金)、11月1日(土)には、第6回あおばフェスタを無事に開催することができました。本校は「地域とともにある学校」として、児童・生徒の学びの成果を発表するとともに、地域の皆様と絆を深めることを目指して取り組んでおります。今年度もたくさんの方々にご参加いただき、温かいまなざしの中、子どもたちが達成感と喜びを感じる場となりました。改めてご協力いただきました保護者の皆様、地域の皆様、外部団体の方々に心より感謝申し上げます。

さて、この時期、本校では、子どもたちが季節を感じる学びや活動を多く行っています。例えば、冬をテーマにした制作活動や寒さの中で元気に体を動かす取り組みなど、季節ならではのイベントが子どもたちに豊かな経験をもたらします。冷たい空気の中で子どもたちが笑顔いっぱい活動する姿を見ると、冬の澄んだ空気に負けない熱いエネルギーを感じ、私たち教職員も身が引き締まる思いです。

また、冬は身体的にも精神的にも少し負担の大きい季節でもあります。外が寒くなる分、室内で過ごす時間が増えたり、風邪やインフルエンザなどの感染症が流行しやすくなったりする季節です。しかし、そのような時だからこそ「温かさ」を大切にしたいと思います。着る物や暖房器具の工夫だけではなく、温かい言葉や笑顔といった心のつながりこそ、子どもたちが安心して過ごせる学校づくりにつながると考えています。

これから迎える年度末は皆様にとっても、ご多忙な時期かと思います。学校では子どもたちが力を合わせて様々な活動に取り組む時間となります。学習の成果を振り返り、次のステップを考える時期でもあり、先生方も一人ひとりの成長を支えるべく丁寧に関わっています。寒さが厳しい日々が続きますので、体調管理には十分注意し、引き続き元気に学校生活を送れるよう留意していきたいと思います。

今年も地域との連携の中で子どもたちの笑顔があふれる場面が数多く見られました。校歌にある「笑顔広がる学び舎あおば」の言葉の通り、私たちはこれからも「笑顔」と「学び」を大切にし、子どもたち一人ひとりが安心して過ごせる学校づくりを進めてまいります。皆様のご理解、ご支援をこれからもお願ひします。



開校記念日を祝い、10/31・11/1にあおばフェスタが行われました。

あおばフェスタは児童・生徒が日頃から行っている学習の様子や成果をお互いに見合い、保護者や地域のみなさまにその頑張りを披露することを目的に行いました。各学年ごとに発表や出し物を行い、一人ひとりが自分の得意なことを生かしながら、仲間と協力して取り組む姿が見られました。

準備や当日の運営にあたっては、保護者の皆さまをはじめ、地域ボランティアの方々にも多くのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

あおばフェスタを通して、児童・生徒たちは表現することの楽しさや達成感を味わい、また互いの良さを認め合う貴重な機会となりました。

今後も、地域とともに子どもたちの学びと成長を支えていければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



あおばオープンデイ

2/16~2/20の5日間であおばオープンデイを実施します。日頃の学校の様子を自由にご覧いただける機会として地域の方にもご案内しています。

参加希望の方は、下記の二次元コードをお読み取りいただき、お申し込みください。

20日には福祉機器展も開催しているので、是非お越しください。

※各日定員は30名です。

※車での来校はできません。公共の交通機関をご利用ください。

※本校保護者の方は申し込みは必要ありませんが、連絡帳を通して来校日を担任までお伝えください。



2月16日(月)



2月17日(火)



2月18日(水)



2月19日(木)



2月20日(金)